

堺アートカウンシル ニュースレター vol. 02

発行：堺アートカウンシル（堺市文化観光局文化課内）
発行日：2022.6.28（不定期に発行） お問い合わせ：bunka@city.sakai.lg.jp



開催 | さかいとあーと井戸端かいぎ 第1回

～ゆるく話そう。地域とアート、つながりづくり～

堺アートカウンシル（堺AC）は、堺市内でさまざまな活動をされている方同士が出会い、つながる場として「さかいとあーと井戸端かいぎ」を定期的で開催します。テーマは、地域とアート・他分野連携・共生社会。アートに興味のある方であれば、どなたでも気軽にご参加いただけます。今、アートは医療・福祉、教育、まちづくりなどほかの分野の方との協働も増えています。アートでどんなことができそうか、あるいは活動をする上での悩みなど、みんなで語り合ってみませんか。交流会後には個別相談も受け付けています（15:30～）。アットホームな雰囲気をこころがけていますので、お気軽にご参加ください。

日時 | 7月27日（水）14:00～15:30

場所 | 堺市西区役所 地下1階会議室



ホームページ

*申込不要。個別相談など詳細はQRコードへ

●開催予告！

地域でのアート活動を学ぶ勉強会

第2回「集まる場からつくる仲間の増やしカタ（仮）」

8月31日（水）@東文化会館

*詳細決まり次第、上記QRコードにてご案内します。

視察レポート | 「利久寄席」

利久寄席世話人会

南海電車堺東駅そば、商店街のビルの一室で、33年続く地域寄席「利久寄席」があります。地域寄席とはふだん寄席をしていない場所での落語会をさします。蕎麦屋利久の店主が始めた寄席が閉店で幕を閉じ、地域の友人・常連客等が世話人を引き受け、現在も奇数月の第3土曜日に開かれる稀有な落語会です。

大通りから路地に入ると、太鼓の音が聞こえ、扉の前に赤い提灯が見えます。青い法被の方が消毒液を一吹き、「3階まで階段がんばってあがってくださいね」と声をかけてくれました。

カルチャーセンターの一室に紫色の座布団が敷かれた高座がつくられ、パイプ椅子が4、50席並んでいます。観客はスーツ姿の男性、女性の方、高齢の方など、さまざまな方が落語を楽しみに座っています。後ろから太鼓、笛の音が聞こえてきて、最初の挨拶です。この日の寄席はビルの3階に移って10年目という記念すべき回だったことをすっかり忘れていた、という話から始まり、「それは空気のように馴染んだから。」空気というのはあって当たり前、なくなったら大変ということで、笑いや平和、人とのつながりを、あらためて思いました。落語は3席。語りからだをあずけて笑っていると、会場の笑いとな重なってホカホカしてきます。落語会が終了すると、その場はさっと片付けられ、もとのカルチャーセンターの一室に戻ります。日常に差し込まれた笑いのしおり。それは楽しみという名の日常をささやかに支える時間なのです。



（2022年5月21日視察／令和4年度堺市文化芸術活動応援補助金採択事業）

視察レポート | 「源氏物語54帖と雅の世界」 なごみ企画



新緑の美しい5月晴れの日、さかい利晶の杜は賑わい、着物姿も見え華やかな雰囲気。会場では与謝野晶子の源氏物語の西陣織物や着物や帯などが展示され、匂い袋のワークショップや朗読劇などの企画が行われています。

石畳をぬけ、源氏香遊びの茶室に足を運びました。正座の難しい方には椅子が用意されています。最初に源氏香遊びの説明。床の間に花を活けないのはお香に集中するため。その代わりというわけではないけれど、一人ひとりの前には絹の紐で季節の花や蝶が結ばれています。源氏香は香りをあてるのが目的ではなく、源氏物語をきっかけにコミュニケーションを深める場だということです。参加した12人全員はずれましたが、気さくな先生に質問が止まりません。

主催者の増谷さんはにこやかに参加者を迎え、受付を担当する高校生の二人は参加者とのやりとりを楽しんでいる様子。人との語らいや出会いのきっかけとなる場づくりの大切さを源氏物語と与謝野晶子を通して感じた二日間でした。

(2022年5月7日視察/令和4年度堺市文化芸術活動応援補助金採択事業)

視察レポート | 「”健”ハモで健康に！ー鍵盤 ハーモニカをふこうー」音楽デュオ葉月

JR堺市駅から歩道橋でつながった商業ビルの奥の奥にある音楽スタジオが会場。学校の音楽の授業などで使われる鍵盤ハーモニカを使った音楽講座です。ピアノなどの通常の鍵盤楽器と違い自らの息を吹き込んで音をつくるため歌うように表情をつけることができ、そのことが自然と大きな呼吸に繋がり、また目や耳、指も同時に使い健康にも役立つという趣旨の講座です。

まずは講座の趣旨、鍵盤ハーモニカの基本的な情報、基本的な演奏の仕方を講師の先生が説明。そして少しずつ受講者の皆さんが実際に音を出していき、初心者の方でも参加しやすいように工夫されています。次第に簡単な曲を使って一緒に合わせて演奏する(アンサンブル)まで60分の講座内で達成します。最後にはお楽しみコーナーとして講師陣の演奏を披露。子供向けの教育楽器と思われがちな鍵盤ハーモニカの本来の魅力を感じることができる構成です。



主催者の音楽デュオ葉月さんは10年以上、合唱グループの運営や音楽講座を地域で継続されています。参加者の高齢化やコロナ禍での制限など課題や悩みは尽きませんが補助金を活用し、新たな事業に取り組み、それが最終的に地域住民の交流の機会になることを期待しています。

(2022年5月23日視察/令和4年度堺市文化芸術活動応援補助金採択事業)

堺アーツカウンシルでは、堺市ホームページ、Twitterなどで、情報を発信しています。
ホームページ：堺市ホームページ (<https://www.city.sakai.lg.jp/>) 内。
画面右上「目的別検索」にて「堺アーツカウンシル」で検索。
Twitterアカウント：@SAC_sakaibunka



ホームページ



Twitter